

寒波に対する凍結防止のお願い

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご存知のとおり、全国的な数年に1度の大雪波の予報及び注意喚起が気象庁から発表されました(2021.1.7時点)。お客様のご自宅の給湯器や、水道メーター周りの給水・給湯管に凍結防止(予防)の対策を早めにお願ひ申し上げます。

修理工事の対応まで時間がかかる可能性もございますので、ご了承下さい。

■外部水道および水道メーター付近の凍結防止(熊本市上下水道局)

https://www.kumamoto-waterworks.jp/waterworks_article/1392/

■各メーカーの給湯器の凍結防止方法について以下、参考(詳しくはお手元の取扱説明書をご確認下さい)

①パナソニック製エコキュート

https://sumai.panasonic.jp/hp/5qa/5_7.html

②東芝製エコキュート

<https://www.toshiba-carrier.co.jp/products/small/eco/support/manual.htm>

③三菱製エコキュート

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ecocute/current/>

④ダイキン製エコキュート

<https://www.daikinaircon.com/sumai/alldenka/ecocute/movie/>

⑤ノーリツ製ガス給湯器

https://noritz-faq.dga.jp/aftersupport/faq_detail.html?id=4000452&category=23&page=1

⑥リンナイ製ガス給湯器

https://rinnai.jp/rinnai_life/topics/freeze/

⑦コロナ製ガス給湯器

https://www.corona.co.jp/oil_hot-water/faq/faq_using.html

■水道管などの凍結防止対策 次ページ参考ください。

■水道管の凍結防止対策

一概には言えないところもありますが、対策として

① 水を出す（蛇口を開放する）

簡単な方法で、冷え込み方にもよりますが、「鉛筆の芯」くらいを出し続けると、水が動くことで凍りにくくなります。

② 温める

投光器等、暖房器具で空間を温める。（ストーブ等、火災につながる恐れもありますので用心が必要です）

③ 保温する

毛布等、空気の層を作り外気と水道管との接触を防ぐ。

等々、他にもあるかもしれませんが、地面の中の水道管はある程度、凍結震度も考慮して埋めてありますが、壁の中、外回りの水道管、お湯の配管、改修工事の後の露出配管などが被害にあらう可能性が高くなります。

一番簡単な方法は①の水を出す（蛇口を開放する）が良いかと考えて、まずはお勧めします。

外の散水栓を夜間は出しっぱなしについてですが、出しっぱなしすることで水道代が気になる方がいらっしゃいますが、使用した水道代が数百円かかるのと、破裂した水道管の修理代や、漏れた分の水道代と比べるならば、出し続けたほうが安上がりです。

また、お湯の蛇口も少し出すことでお湯の配管も凍りにくくなります。外の水道メーターのボックス内に新聞紙などで、保温することもおススメです。

ご自宅で朝から水が使えないという事態になると、トイレ、食事にしても影響が出てきます。顔を洗うことさえできませんので、早めの防止対策をお願いいたします。

万が一、水道管の破裂など発生した場合は、すぐに、外の水道メーターのバルブを閉めて頂き、修理依頼をお願い申し上げます。